

建設業界の人材育成と安全教育に革新を

XR技術で進化するローダー・シミュレーター

建設現場の人手不足や安全性の確保、そして新入オペレーターの即戦力化は、現代の建設業界が直面する大きな課題です。これらの問題を根本から解決するために、韓国の株式会社シムジ^(※1)が開発したXR重機シミュレーターは、建設機械の操作教育と実務訓練における新しいスタンダードとなりつつあります。（※韓国特許、国際特許登録）

※1 韓国シェア60%以上を占めている重機シミュレーターの老舗メーカー

このXRシミュレーターの最大の特長は、**訓練効率の高さと導入のしやすさ**にあります。設置は屋内で行え、天候や作業環境に左右されることなく、1年を通じて安定した訓練が可能。燃料費や実機のようなメンテナンス費も不要なため、従来の実機教育と比べて大幅なコスト削減が期待できます。



■ 主な特徴

- ・ **実機と同等のハードウェア**
ローダーと同じ構造のコントローラーを使用し、操作性を実機に極めて近い感覚で再現。
- ・ **マルチモニター+モーションベース搭載モデル**
前後に大型モニターを配置し、ユーザーは首を回して広範囲を視認可能。
モーションベースにより動きの再現性も高く、没入感ある体験が可能です。
- ・ **タッチモニター操作対応**
プログラムの開始・中断がタッチスクリーン操作で直感的に行えるため、操作性に優れています。
- ・ **全天候利用と環境配慮設計**
屋内設置により天候の影響を受けず、年間を通じたトレーニングが可能。
燃料・駐車費・部品損耗などの懸念も不要な、炭素排出ゼロ設計です。

■ 導入メリット

- ・ **安全性の向上**：仮想空間での操作により事故（転倒、衝突）リスクゼロ
- ・ **教育コスト削減**：燃料・整備・部品交換などの実機運用コスト不要
- ・ **環境配慮**：排ガスや騒音がなく持続可能なトレーニング手段
- ・ **DX対応**：ログイン管理・成績記録により進捗管理が容易

■ ローダーシミュレーター (Loader Simulator)



■ マルチモニター+モーションベース (Multi-monitor + motion base version)

- ・重量 : 約200Kg
- ・ディスプレイ : 15.6", 75", 85"の3台
- ・システム : コンテンツ、駆動用パソコン
- ・構成品 : ハンドル、ペダル、スタートキー、シートベルト
- ・設計、デザイン、製造、開発 : 韓国
- ・サイズ : 約 W:1,600 x H:2,000 x D:1,600 (mm)
- ・対応言語 : 韓国語、英語、日本語 (※1)

ハードウェアの特徴

- ・配電盤の設置による配線整理の最適化と遮断器の内蔵による安全性の向上
- ・PCケースの製作により、安全事故および盗難事故を防止
- ・レバー、ペダル、ギア、ハンドルなど実際のブルドーザーと同じ形状・配置で製作 (自社設計・製作)
- ・シートベルト着用認識機能を実装
- ・粉体塗装処理および防錆 (サビ防止) 処理
- ・モーションベースの設置により、シートの動きをリアルに再現
- ・別途タッチモニターを配置し、操作システムを実装
- ・前後の大型モニター設置により、死角のない訓練が可能

※1 H/W, S/Wのカスタマイズをご希望の際にはご相談ください。

COREBIZ 有限会社コアビズ

[輸入元 / 総代理店]

本社 〒161-0034 東京都新宿区上落合3-4-5 高木ビル1F

<https://www.corebiz.jp/xr/>

戦略事業本部

E-Mail : simulator@corebiz.jp

FAX : 050-3730-6029

■ 販売店 (Distributor)

- ・ FAX / メールは24時間受け付けております。
- ・ 製品の色は印刷物ですので実際の色と多少異なる場合があります。
- ・ カタログに掲載している社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
- ・ 製品価格 / 本資料の内容は製品改良などのために、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

CB-2025- Loader-Simulator-01-01